



令和5年度 第1回湘南東部地区 保健医療福祉推進会議
資料2

公立病院経営強化プランの策定に係る
地域医療構想との整合性について

令和5年8月29日

2023年度第1回湘南東部地区保健医療福祉推進会議

本資料では、

- 1 経緯**
- 2 地域医療構想等との整合性の視点**
- 3 該当公立病院の経営強化プランについて**
- 4 今後のスケジュール**

について、ご説明いたします。

1 経緯

- 病院事業を設置している地方公共団体においては、「新公立病院改革ガイドライン」（平成27年3月31日付け総務省自治財政局長通知）を踏まえ、新公立病院改革プランを策定し、病院事業経営改革に取り組んでいただいていたところ。
- 今般、「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」（令和4年3月29日付け総務省自治財政局長通知）が策定され、その中で、
“市町村等が経営強化プランを策定するに当たり、策定段階から地域医療構想調整会議の意見を聴く機会を設けることなど通じて地域医療構想等との整合性を確認する”
などの記載があることから、令和4年度第3回又は令和5年度第1回の本会議において、協議を行うこととさせていただく。

1 経緯（具体的対応方針との関係性）

- 経営強化プランは、「地域医療構想の進め方について」（令和4年3月24日付け厚生労働省医政局長通知）により、当該公立病院の地域医療構想に係る具体的対応方針として位置付けることとされていることも踏まえ、地域医療構想と整合的であることが求められる。
- そのため、現行の公的医療機関等2025プラン等と比較いただきつつ、各地域で議論いただくこととしてはどうか。

【参考】ガイドラインの概要

令和4年4月20日開催公立病院経営強化ガイドライン等に関する説明会 資料1 抜粋

第1 公立病院経営強化の必要性

- 公立病院は、これまで**再編・ネットワーク化、経営形態の見直し**などに取り組んできたが、**医師・看護師等の不足**、人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化等により、依然として、**持続可能な経営を確保しきれない病院も多いのが実態**。
- また、コロナ対応に公立病院が中核的な役割を果たし、**感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割**の重要性が改めて認識されるとともに、病院間の役割分担の明確化・最適化や医師・看護師等の確保などの取組を平時から進めておく必要性が浮き彫りとなった。
- 今後、**医師の時間外労働規制への対応**も迫られるなど、さらに厳しい状況が見込まれる。
- 持続可能な地域医療提供体制を確保するため、**限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用する**という視点を最も重視し、新興感染症の感染拡大時等の対応という視点も持って、**公立病院の経営を強化していくことが重要**。

第2 地方公共団体における公立病院経営強化プランの策定

- 策定期期 令和4年度又は令和5年度中に策定
- プランの期間 策定年度又はその次年度～令和9年度を標準
- プランの内容 **持続可能な地域医療提供体制を確保**するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な**経営強化の取組**を記載

公立病院経営強化プランの内容

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・ 地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ・ **機能分化・連携強化**

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化。特に、地域において中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化するとともに、連携を強化することが重要。

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ・ **医師・看護師等の確保**（特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化）
- ・ 医師の**働き方改革**への対応

(3) 経営形態の見直し

(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

(5) 施設・設備の最適化

- ・ 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ・ デジタル化への対応

(6) 経営の効率化等

- ・ 経営指標に係る数値目標

第3 都道府県の役割・責任の強化

- 都道府県が、市町村のプラン策定や公立病院の施設の新設・建替等にあたり、地域医療構想との整合性等について積極的に助言。
- 医療資源が比較的充実した**都道府県立病院等が、中小規模の公立病院等との連携・支援を強化**していくことが重要。

第4 経営強化プランの策定・点検・評価・公表

- 病院事業担当部局だけでなく、企画・財政担当部局や医療政策担当部局など関係部局が連携して策定。関係者と丁寧に意見交換するとともに、策定段階から議会、住民に適切に説明。
- 概ね年1回以上点検・評価を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じ、プランを改定。

第5 財政措置

- **機能分化・連携強化**に伴う施設整備等に係る病院事業債（特別分）や**医師派遣**に係る特別交付税措置を**拡充**。

【参考】「公立病院経営強化プラン」の主なポイント

令和4年4月20日開催公立病院経営強化ガイドライン等に関する説明会 資料1 抜粋

公立病院経営強化プランの内容

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・ 地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ・ **機能分化・連携強化**

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化。特に、地域において中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化するとともに、連携を強化することが重要。

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ・ **医師・看護師等の確保**（特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化）
- ・ 医師の**働き方改革**への対応

(3) 経営形態の見直し

(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

(5) 施設・設備の最適化

- ・ 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ・ デジタル化への対応

(6) 経営の効率化等

- ・ 経営指標に係る数値目標

ポイント

- 第8次医療計画の記載事項として「新興感染症等の感染拡大時の医療」が加わることも踏まえ、**新たに記載事項に追加**。

【平時からの取組の具体例】

- ・ 感染拡大時に活用しやすい病床等の整備
- ・ 各医療機関の間での連携・役割分担の明確化
- ・ 専門人材の確保・育成

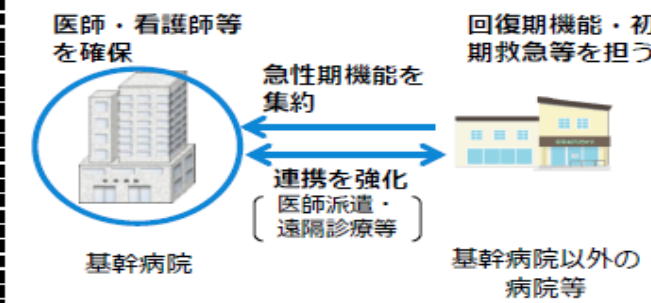
ポイント

- 前ガイドラインでは「改革」プランという名称だが、**持続可能な地域医療提供体制の確保のための「経営強化」**に主眼を置き、「経営強化」プランとした。

ポイント

- 前ガイドラインの「再編・ネットワーク化」に代わる記載事項。「再編・ネットワーク化」と比べ、**病院や経営主体の統合よりも、病院間の役割分担と連携強化に主眼**。

機能分化・連携強化のイメージ（例）



ポイント

- **医師・看護師等の不足**に加え、**医師の時間外労働規制への対応**も迫られることも踏まえ、**新たに記載事項に追加**。

【具体的な記載事項】

- ・ 基幹病院から中小病院等への積極的な医師・看護師等の派遣
- ・ 若手医師の確保に向けたスキルアップを図るための環境整備（研修プログラムの充実、指導医の確保等）
- ・ 医師の時間外労働の縮減の取組（タスクシフト/シェア、ICT活用等）

2 地域医療構想等との整合性を図る際の視点

公立病院経営強化プランの内容

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- 地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- 機能分化・連携強化

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- 医師・看護師等の確保
- 医師の働き方改革への対応

(3) 経営形態の見直し

(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

(5) 施設・設備の最適化

- 施設、設備の適正管理と整備費の抑制
- デジタル化への対応

(6) 経営の効率化等

【ご意見いただく内容】

公立病院経営強化プランの内容のうち**地域医療構想等との整合性**に関連する(1)、(2)、(4)、(5)の記載について、本会議で意見聴取させていただく。

＜整合性を図る際の視点＞

→ これまでの地域での協議内容と乖離がないか

→ 地域で求められる役割、機能、取組みとなっているか など

【参考】 県内の公立20病院

区域	病院名	区域	病院名
横浜	横浜市民病院	横・三	市民病院
横浜	みなと赤十字病院	横・三	うわまち病院
横浜	脳卒中・神経脊椎センター	横・三	三浦市立病院
横浜	こども医療センター	湘南東部	藤沢市民病院
横浜	精神医療センター	湘南東部	茅ヶ崎市立病院
横浜	がんセンター	湘南西部	平塚市民病院
横浜	循環器呼吸器病センター	県央	厚木市立病院
川崎北部	多摩病院	県央	大和市立病院
川崎南部	井田病院	県西	小田原市立病院
川崎南部	川崎病院	県西	足柄上病院

【参考】現行の公的医療機関等2025プラン（抜粋）

藤沢市民病院

経営強化プラン
上の項目

現行の2025プラン等の記載内容

	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
2025年見込み	530	460	70	0	0	0

(1)
役割・機能の
最適化と連携
の強化

- ・成人病棟、小児病棟、産科病棟、救急病棟のほか、集中治療室（ICU・CCU）、新生児特定集中治療室（NICU）の集中治療体制を有し、急性期医療を中心とした診療を実施
- ・救命救急センター、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院など湘南東部地域において数多くの医療機能を担い、地域から必要とされる高度急性期・急性期医療を提供する役割を担う

【参考】現行の公的医療機関等2025プラン（抜粋）

藤沢市民病院

経営強化プラン
上の項目

現行の2025プラン等の記載内容

(2)
医師・看護師
等の確保と働
き方改革

- ・臨床研修指定病院
(現・基幹型臨床研修病院)

(4)
新興感染症～
の取組

- ・新型コロナウイルス感染症対策と地域の基幹病院としての役割
- ・感染症患者と一般患者の動線が交わらないエリア分けの徹底
- ・医療スタッフの適切な防護具の使用、手洗いの励行、消毒の徹底等

(5)
施設・設備の
最適化

- ・慢性疾患等患者へのオンライン診療ができる環境づくり
- ・マイナンバーカードを活用した保険証の資格確認や処方箋の発行のオンライン化の環境づくり
- ・地域医療機関とオンラインによる退院調整等の環境づくり

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

藤沢市立病院

地域医療構想との整合性

○地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能

	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
2021年実績	530	315	215	0	0	0
2025年見込み	530	460	70	0	0	0

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・ 2025年にむけて高度急性期・急性期の病床数の再検討。
- ・ 西館・救命救急センター・エネルギー棟などの老朽化が進んでいるため、再整備に向けた検討を開始

○

○地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能

- ・ 関係事業者との連携強化
- ・ 地域完結型の医療を進めるために、地域の医療機関との機能分担の促進や前方連携及び後方連携の強化

○

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

藤沢市民病院		地域医療構想との整合性
(1) 役割・機能の最適化と連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○機能分化・連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・病院・診療所間の連携体制の構築 ・医薬品、診療材料の共同購入 ・医療情報共有等の連携体制の構築 ・基幹病院における高度な医療機能の整備 	○
(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ○医師の働き方改革への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理システムの導入による適切な労務管理の推進 	○

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

藤沢市民病院		地域医療構想との整合性
(4) 新興感染症 ～の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備 ・感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担の明確化 ・感染拡大時を想定した専門人材の確保・育成 ・感染防護具等の備蓄 ・院内感染対策の徹底 ・クラスター発生時の対応方針の共有 	○
(5) 施設・設備 の最適化	<ul style="list-style-type: none"> ○施設、設備の適正管理、デジタル化への対応 ・勤怠管理システム・物品管理システムの導入準備 ・オンライン面会の導入の検討 ・院内会議における紙文書の削減 ・業務効率化に寄与するAIシステムの導入に向けた検討 	○

【参考】現行の公的医療機関等2025プラン（抜粋）

茅ヶ崎市立病院

経営強化プラン
上の項目

現行の2025プラン等の記載内容

	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
2025年見込み	401	109	292	0	0	0

(1)
役割・機能の
最適化と連携
の強化

- ・ 紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等に対する支援を備え、地域医療の確保を図る病院として、地域医療支援病院の承認を得ている。
- ・ 救急の受け入れの強化が必要と考え、救急搬送の受け入れ体制の充実を推進

【参考】現行の公的医療機関等2025プラン（抜粋）

茅ヶ崎市立病院

経営強化プラン
上の項目

現行の2025プラン等の記載内容

(2)
医師・看護師
等の確保と働き方改革

- ・ 看護職員の確保に関しては、適時採用、採用試験の実施回数が増、説明会の開催など、年間を通じて活動
- ・ 院内保育室の充実などを進め、子育て中であっても働きやすい環境の整備

(5)
施設・設備の最適化

- ・ 救急患者の受け入れ体制を整えるため、現在の救急医療部門の拡張を進め、救急診察室の増設、観察室の拡張、救急専門医師の配置、消防との連携による救急ワークステーションの設置を目指す。

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

茅ヶ崎市立病院 地域医療構想との整合性

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

○ **地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能**

	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
2020年実績	401	7	394	0	0	0
2025年見込み	401	109	292	0	0	0

- ・地域の医療機関等との連携体制の構築
- ・小児・周産期医療、救急医療、新興感染症への対応を、今後も公立病院として、また、地域の基幹病院としてその役割を担っていく。

○

○ **地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能**

- ・地域の基幹病院として、救急患者の受け入れ
- ・患者一人ひとりに合った適切な入退院支援を実施

○

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

茅ヶ崎市立病院

地域医療構想との整合性

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

○ **医師・看護師等の確保のための取組**

- ・ 医師は病院長以下、病院幹部、科部長が大学医局と連携
- ・ 看護師等は、看護師採用イベント等に参加するとともに、欠員状況に応じて適時採用試験を実施

○ **医師の働き方改革への対応**

- ・ 医師の時間外労働時間を把握し、毎月各科の上席へフィードバック
- ・ 医師事務補助者の活用を推進 など

○

3 該当公立病院の経営強化プランについて

※本資料では、各病院作成の経営強化プランの事前調査票の抜粋を掲載しています。

茅ヶ崎市立病院		地域医療構想との整合性
<p>(4) 新興感染症 ～の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備 ・感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担の明確化 ・感染拡大時を想定した専門人材の確保・育成 ・感染防護具等の備蓄 ・院内感染対策の徹底 ・クラスター発生時の対応方針の共有 	<p>○ ※現行の2025プランには、具体の記載ないが、地域の医療機関との連携に資する取組みであることから「○」と整理</p>
<p>(5) 施設・設備 の最適化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○施設、設備の適正管理 <ul style="list-style-type: none"> ・時代の水準に追従する医療機器を導入するとともに、老朽化した施設・設備を更新 ・医療機器については各診療科等における収益性や必要性を精査した上で導入・更新 ○デジタル化への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月よりオンライン資格確認を導入 ・電子処方箋の運用の導入を検討 	<p>○</p>

4 今後のスケジュール

時期	会議体	内容
令和5年8月頃	令和5年度第1回地域医療構想調整会議	経営強化プランの事前調査票による意見聴取



令和5年度末までに、病院事業を設置している各地方公共団体で経営強化プランを策定

説明は以上です。